

## 構造デザイン探訪ツアー

### 内容：

原爆ドームは被爆後、被害を受けたまま維持され、原爆の恐ろしさ、平和の尊さを多くの人々に伝えてきました。しかし、年月の経過とともに風雨による劣化や地震、台風などによる倒壊が懸念されたため、被爆後の状況保存することを目的として昭和42年から保存工事が行われています。このたび地震による損傷の低減を目的とした第4回保存工事が終了しました。また、丹下健三によって設計された広島平和記念資料館も平成28年から平成30年にかけてリニューアル工事も始まっています。広島平和記念公園の象徴である2つの建築の保存・リニューアル工事について構造的な視野からの見学会を開催し、関係者から解説をいただきます。

**日時:**8月30日(水)13:00~15:00

**集合場所:**集合場所:おりづるタワー2階会議室「学(Manabi)」

**見学場所:**①おりづるタワー、②原爆ドーム、③原爆資料館本館 工事現場

**募集人数:**70名(要事前予約・先着順)

**お問合せ:**近畿大学工学部建築学科 建築材料研究室

准教授 松本慎也 (082-439-1110+405)